

富士急行線「Suica」サービスの開始について

～ 平成27年3月14日(土)より、

首都圏から富士山エリアへ、1枚のICカードでお越しいただけます。～

富士急行株式会社（本社：山梨県富士吉田市、社長：堀内光一郎）では、お客様の利便性向上を目的に、約2億5千万円を投資し、富士急行線（大月～河口湖間26.6km）への「Suica」システムの導入準備を進めてまいりましたが、このたび、「Suica」サービスの開始日が決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、「Suica」サービスの開始により、大月駅での乗換時における乗車券購入の手間や、「ホリデー快速富士山号」などの直通列車利用後におけるICカード処理の必要がなくなり、首都圏から富士山エリアへ1枚のICカードでお越しいただけるようになります。

また、富士急グループの路線バスのご乗車にもICカードをご利用いただくことができるため、富士山エリアにおける利便性が格段に向上します。

記

1. サービス開始日

平成27年3月14日（土）

2. ご利用いただけるICカード

「Suica」、「PASMO」及び「Suica」と相互利用をしている交通系ICカード

3. サービスの概要

(1) 入出場サービス

富士急行線の全18駅にて、ICカードによる改札機入出場を行います。

(2) チャージ（入金）サービス

富士急行線の下記12駅にて、入金（チャージ）を行います。

※大月駅・田野倉駅・禾生駅・都留市駅・谷村町駅・都留文科大学前駅・東桂駅・三つ峠駅・下吉田駅・富士山駅・富士急ハイランド駅・河口湖駅（いずれも窓口営業時間帯）

4. その他

富士急行線各駅では、「Suica」の発売を行いません。

※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。

以上